

Ciao Italia Champion Race / Freshman Race レギュレーション

1. 名称 イタリアンカーフェスタ in セントラルサーキット" Ciao Italia"
「Ciao Italia チャンピオンレース」「Ciao Italia フレッシュマンレース」
2. 開催日時 2008年10月19日(日) 雨天決行
3. 開催場所 セントラルサーキット(1周2,804m右回り)兵庫県多可郡中町坂本字草山521-1 TEL.0795-32-3766
4. 主催 Ciao Italia 開催実行委員会
5. 後援 イタリア総領事館、FM802
6. 特別協賛 フィアットグループオートモービルズジャパン株式会社
7. 特別協力 クラブ イブシロン
8. オフシャルパートナー DIXCEL、NUTEC/interceptor、株式会社レイズ
9. 協賛 ベリリジャパン株式会社、Leica Camera Japan、イタリカジャパン、癒し太閤 ねねの湯
10. 協力 JIRON 自動車、Corso marche、ユニコルセエンジニアリング、GOO WORLD、セントラルサーキット
11. レース内容
チャンピオンレース テストラン/15分(混走)・予選/10分・決勝/10周のスプリントレース
フレッシュマンレース 予選/10分・決勝/7周のスプリントレース(テストランはありません)
基本的なレースの流れは、EURO CUP 2008 スプリントレース当日の流れに準拠する。
資料希望の方は事務局までお問合せ下さい。

12. カテゴリー **チャンピオンレース 車両規定参照**
イタリアンヒストリックカーチャンピオンレース 外国車クラシックカーフェスティバル車両規定第1条による車両。
A63レース ~1963年までの車両 B70レース ~1970年までの車両
C77レース ~1977年までの車両 D87レース ~1987年までの車両

Aレース	AP-1	1400ccまでのP車両	AS-1	1400ccまでのS車両
	AP-2	1401cc以上のP車両	AS-2	1401cc以上のS車両
Bレース	BP-1	1400ccまでのP車両	BS-1	1400ccまでのS車両
	BP-2	1600ccまでのP車両	BS-2	1600ccまでのS車両
	BP-3	1601cc以上のP車両	BS-3	1601cc以上のS車両
Cレース	CP-1	1400ccまでのP車両	CS-1	1400ccまでのS車両
	CP-2	1600ccまでのP車両	CS-2	1600ccまでのS車両
	CP-3	1601cc以上のP車両	CS-3	1601cc以上のS車両
Dレース	DP-1	1400ccまでのP車両	DS-1	1400ccまでのS車両
	DP-2	1600ccまでのP車両	DS-2	1600ccまでのS車両
	DP-3	1601cc以上のP車両	DS-3	1601cc以上のS車両

アルファロメオレース アルファロメオによるレース

クラス区分	区分内容
クラス1	車種:不問(セントラルサーキットで1分35秒以内で走行可能な車両)
クラス2	車種:GTV3.0L・3.2L、SPIDER3.0L・3.2L、GT3.2L、156GTA、147GTA、1593.2L、BRERA3.2L
クラス3	車種:156V62.5L、SZ3.0L、RZ3.0L、75V63.0L、GTV2.0TB、155Q4、クラス4の車輛でファイナルもしくはクロスギアが変更されている車輛
クラス4	車種:156TS2.0L、156JTS2.0L、147TS1.6L、147TS2.0L、155TS2.0L、145TS、159JTS2.2L、BRERA2.2L、GT2.2L、75TS2.0L、GTV2.0L、SPIDER2.0L

ランチアレース ランチアデルタによるレース

クラス区分	区分内容
クラス区分なし	

イタリアンカップレース イタリアで製作された車両によるレース

クラス区分	区分内容	クラス区分	区分内容	クラス区分	区分内容
クラス1	1600ccまでの車両	クラス2	1601cc以上3000ccまでの車両	クラス3	3001cc以上の車両

フレッシュマンレース イタリアで製作された車両によるレース レース初心者対象

クラス区分	区分内容	クラス区分	区分内容
クラス1	1300ccまでの車両	クラス2	1301cc以上2000ccまで車両
クラス3	2001cc以上3000ccまでの車両	クラス4	3001cc以上の車両

各クラス区分は変更される場合があります。上記クラスは台数により混走または分割してレースを行う場合があります。

13. 参加資格 普通自動車免許証所持者(60分以上のサーキット走行経験者)
当日の受付で免許証を提示できること。免許証不携帯及び免許停止参加不可。
14. 参加車両 詳細は別紙
車両規定参照
a.基本的にナンバー付き車両で別記する車両規定に合致した車両。
車両規則に合致していればナンバー無しでも参加可能。
b.Sタイヤの使用は可。
c.車両の前後にノーマル若しくはノーマル以上の強度を持つ牽引フックを装着すること。
d.ロールバー及び4点式シートベルトの装着が望ましい。オープンカーはロールバーを必ず装着すること。
e.ライト類の飛散防止テーピングはガラス部のみ行うこと。
f.ゼッケンは主催者の用意するゼッケンを左右ドア(計2枚)を雨風等で剥がれないようにしっかり貼付すること。
テーピング用ビニールテープは各自用意すること。
g.服装はレーシングスーツ及びレーシンググローブを着用すること(通称ツナギ可)
ヘルメットはJAF国内競技車両規則の競技ヘルメットに関する指導要項に準じたものを着用すること。
h.消化器の取り付けを強く推奨する。ただし、装着の場合は正しく装着されていないと危険の為、取付方法などはショップ・ディーラーに相談して装着すること。
i.自動計測器は、ルーフの上水平部分にビニールテープでセンサーが隠れない様に確実に装着すること。
15. 参加料
チャンピオンレース 一般/28,000円 会員/23,000円(TWO&FOUR・EURO CLUB・提携ディーラー・SHOP)
フレッシュマンレース 一般/25,000円 会員/20,000円(TWO&FOUR・EURO CLUB・提携ディーラー・SHOP)
上記金額には、車両バス×1、ドライバーパドックバス×1枚、公式プログラムが付いています。
サーキットの都合により上記参加料とは別に入場料(2,500円)が必要となります。
パスコントロールは厳重に行われておりますので、車両バス・クレデンシャルは必ず取付けて下さい。
締切後の返金は出来ません。それ以外の場合であっても返金の場合は事務局手数料3,000円を差し引いた額を返金致します。
16. 保険
ドライバーは次の付保内容以上の保険に加入する事を推奨する。
ドライバー保険 900万円(主催者が準備する場合は1名につき3,870円が必要)
17. 賞典 各クラス 1-6位 但し各クラス参加台数が12台未満の場合参加台数の1/2までを入賞とする。
18. タイムスケジュール 参加受理書にて案内します。 10/10前後
19. 申込締切 **2008年10月10日(金)必着**
20. 申込方法
参加申込用紙に必要事項をもちろん記入し参加料を添えて締切日までに現金書留で事務局へ郵送又は持参する。
参加申込用紙を郵送後3日以内に指定口座に参加料を振込む(手数料は参加者負担)
振込先:みずほ銀行 難波支店 普通口座 1078700 株式会社ツアーアンドフォー
事務局 〒547-0026 大阪市平野区喜連西4丁目7-12 ツアーアンドフォービル株式会社ツアーアンドフォー内
"Ciao Italia開催実行委員会事務局"
TEL.06-6760-7373 FAX.06-6760-7363 E-MAIL:info@2and4.co.jp

Ciao Italia 60h race / Champion Race / Freshman Race 車両規定

イタリアンヒストリックカーチャンピオンレース参加車両は外国車クラシックカーフェスティバル車両規定第1条による車両。

Ciao Italia 60h race / Champion Race 車両規定		イタリアンヒストリックカーチャンピオンレース・アルファロメオレースは別途車両規定参照	
No	内容	デルタ・イタリアン・クラシックカー-P	S
1	エンジン	一般車検に通るものであること	
2	エンジンECU	ロムの交換のみ可	自由
3	インジェクター	保安基準適合品であれば可	自由
4	INマニホール	保安基準適合品であれば可	自由
5	EXマニホール	保安基準適合品であれば可	自由
6	マフラー	保安基準適合品であれば可	自由
7	点火系	交換可	自由
8	クラッチ	交換可	自由
9	トランスミッション	純正部品に限り交換可	自由
10	デフレンシャルギア	交換可	
11	ブレーキ系	保安基準適合品であれば可	自由
12	足廻り	保安基準適合品であれば可	自由
13	ホイール	交換可	自由
14	タイヤ	<u>Sタイヤ可</u>	
15	シートベルト	4点式以上の装着が望ましい	
16	内装	ガラスの交換不可	自由
17	ステアリング	35センチ以上あれば可	
18	ロールバー	装着が望ましい	
19	エアロパーツ	車検証のサイズを超えなければ可	

アルファロメオレース 車両規定

	クラス1	クラス2	クラス3	クラス4
スタート方式	グリッドスタート	グリッドスタート	グリッドスタート	グリッドスタート
車両(アルファロメオ)	セントラル1分35秒以下	下記参照	下記参照	下記参照
内装撤去(軽量化)	自由			
エアロパーツ	自由			
ボンネット	自由			
トランク	自由			
ガラス	自由	交換不可		
ロールケージ	4点式以上	装着を推奨		
シートベルト	4点式以上装着	4点式以上を推奨		
シート	自由			
消火器	装着を推奨			
マフラー	自由			
エンジン	自由	ノーマル(注2)		
コンピューター	自由	交換不可(注3)		
吸気	自由			
オイルキャッチタンク	装着のこと			
バッテリー	自由			
ブレーキ	自由			
タイヤ	Sタイヤまで装着可能			
ホイール	自由			
スプリング	自由			
ショックアブソーバー	自由			
アッパーマウント	自由			
スタビライザー	自由			
デフレンシャルギア	自由			
ファイナルギア	自由	交換不可		(注4)
クロスミッション	自由	交換不可		(注4)

クラス1 = 車種: 不問(セントラルサーキットで1分35秒以下で走行可能な車輛)

クラス2 = 車種: GTV3.0L・3.2L, SPIDER3.0L・3.2L, GT3.2L, 156GTA, 147GTA, 1593.2L, BRERA3.2L

クラス3 = 車種: 156V62.5L, SZ3.0L, RZ3.0L, 75V63.0L, GTV2.0TB, 155Q4, クラス4の車輛でファイナルもしくはクロスギアが変更されている車輛

クラス4 = 車種: 156TS2.0L, 156JTS2.0L, 147TS1.6L, 147TS2.0L, 155TS2.0L, 145TS, 159JTS2.2L, BRERA2.2L, GT2.2L, 75TS2.0L, GTV2.0L, SPIDER2.0L

注1: 公道を走行される場合は、保安基準に必ず合致する車輛のこと。

注2: バランス・OHは可能。

注3: サブコンピューターは認める。

注4: クラス4の車輛で、ファイナルギア変更もしくはクロスミッション搭載されている車輛はクラス3にて参加。

一般公道を走行される車輛は、必ず保安基準に適合していること。 オイル漏れ、水漏れ等無い様、入念にチェックすること。

周回遅れの車輛をパスする際には、上位車輛は事故の起こらない様、特に気を付けること。 主催者側に判断した車輛は、クラスを変更していただくことがあります。

フレッシュマンレースに関しましては細かい車両規則はありません。基本的にノーマルに近い車両で気軽に参加して頂くクラスです。